

津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520 東庁舎 2階

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

小中学校の校舎や屋体などの施設の状況

全国の小中学校の校舎や屋体などの施設は、第2次ベビーブームに合わせて整備されたものが多く、現在、老朽化対策が急務になっていますが、津山市でも同様です。

建物の耐用年数は、鉄筋コンクリートのように比較的長いものもありますが、設備の耐用年数は、消防設備や屋根防水などのように比較的短いものもあります。また、劣化状況は使用頻度によって異なるため、必要となる対応は各校さまざまです。

他市町村では、築後40年程度で建て替えを行っている例もありますが、津山市においては、限られた予算で効果的な対策を行うために、平成25年10月に「津山市学校施設更新整備方針」を策定し、この計画に沿って、建築後70年使用を目標とし、改修を進めています。



改修と言っても、建物の構造以外のほとんどの部分に手を入れるので、建て替えに負けないくらい使い勝手は良くなるんだよ。



改修の具体的な内容

改修は、老朽化した施設の原状回復だけでなく、私たちを取り巻く生活環境の変化に応じた機能向上も行っているのね。



現状回復

- ・消防設備、給排水設備の改修・更新
- ・屋根防水、外壁塗装
- ・浄化槽の施設更新 など

機能向上

- ・トイレの乾式化、洋式化
- ・空調設備の導入、照明のLED化
- ・OA機器や空調設備の導入等による電気使用量増加に伴う受電設備の増強 など

平成30年度に実施した校舎・屋体・武道場の改修の報告

改修施設	改修実施校
校舎	誠道小学校
屋体	高田小学校、一宮小学校、河辺小学校、勝加茂小学校 中道中学校
武道場	久米中学校

誠道小学校の改修後の外観



誠道小学校は、明治21年に創立された歴史ある学校よ。現在の校舎は、建築後三十数年が過ぎ、劣化した部分が多くなったので、建物の構造を除く内外装や設備の更新を行ったの。これからも、みんなに親しまれる学校であって欲しいわね。



LED照明や普通教室への空調設備の導入

津山産材の使用



改修前

誠道小学校内部の改修例

改修後



洋式便器の導入、床の乾式化



学校がきれいになって気持ちいいな。勉強もがんばるぞ！

